

金融経済教育活動実績



東海財務局では、皆さまの安定的な資産形成に資するため、金融リテラシー向上に向けた取組を行っております。

令和3年4月から令和4年3月までに、東海財務局が実施した金融経済教育活動実績についてご紹介します。

学校向け出張授業・講演

愛知県立一宮商業高校にて出張授業を開催(令和3年12月8日)

一宮市消費生活フェア（令和4年2月開催）でクイズ作成を担当する愛知県立一宮商業高校3年生に対し、家計管理とライフプランニングを中心とした金融リテラシーに関する講演を行いました。併せて、成年年齢引下げについても説明を行い、成年を迎えることによってトラブルに巻き込まれることがないように注意を促しました。



生徒の皆さんには、真剣に講義を聞いていただくとともに、講義中のクイズなども楽しんでいただきました。

愛知県立新城有教館高校にて出張授業を開催(令和3年12月16日)

愛知県立新城有教館高校3年生を対象に、「金融リテラシーとライフプランニング（やりくり上手になるために）」をテーマとした出張授業を行いました。

ライフプランニングを既に授業で学んでいるとのこともあり、とても真剣に授業に参加していただきました。出張授業で新たに学んだことも多く、成年年齢の引下げが令和4年4月からだということのを再認識したというお声もいただきました。

今回の授業では、岐阜大学教育学部の大藪千穂先生が考案された「人生設計ゲーム」をパソコンを利用して体験していただきました。人生には多数のイベントがあり、それぞれに多くのお金が必要であること、人生を豊かにするうえでライフプランニングを考えることは重要であることなどを知っていただきました。



愛知県立岡崎工科高校にて出張授業を開催(令和4年1月27日)

愛知県立岡崎工科高等学校3年生を対象に、「多重債務の事例」をテーマとした出張授業を行いました。当日は、新型コロナウイルス感染症予防の観点からオンラインで開催いたしました。今回の授業では多重債務に陥らないためにどうすればいいのかを、最近の事例を中心にお話しました。皆さんとても真剣に授業



に参加していただきました。

授業後、生徒さんからは「出張授業で新たに学んだことも多かった」、「自分自身も令和4年4月から成年になり、契約が一人で出来ることになるので気を付けたい」という感想もいただきました。

地域住民向け講座

松栄コミュニティセンターにて金融講演を開催(令和3年7月13日)

松栄コミュニティセンター(名古屋市昭和区)にて、「金融トラブルにあわないために」をテーマとした金融講演を開催いたしました。地域住民の方々にお集まりいただき、近年、増加傾向にある特殊詐欺被害の実例について、より分かりやすくご理解いただけるよう、寸劇を交えた説明を行いました。

参加者の皆さまからは、「寸劇があることで、よりリアルに詐欺の手口を理解することができた」といった感想をいただきました。



味鏡コミュニティセンターにて金融講演を開催(令和3年10月13日)

味鏡コミュニティセンター(名古屋市北区)にて、「金融トラブルにあわないために」をテーマとした金融講演を開催しました。

コロナ禍において急増している「還付金詐欺」などの手口について、寸劇を交えて紹介するとともに、特殊詐欺被害にあわないための対処法について説明しました。

参加者の皆さまからは、「お芝居を交えた説明で理解しやすかった」といった声をいただきました。



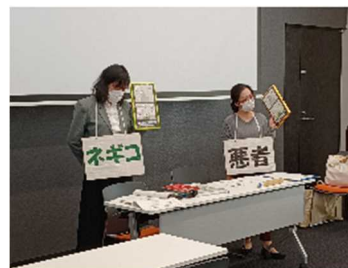
名古屋市消費生活センター(令和3年11月26日)、

守山区東部いきいき支援センター(令和3年11月29日)にて金融講演を開催

名古屋市消費生活センター及び守山区東部いきいき支援センターにて「金融トラブルにあわないために」をテーマとした金融講演を開催しました。

コロナ禍において急増している「還付金詐欺」などの手口について、寸劇を交えて紹介するとともに、特殊詐欺被害にあわないための対処法について説明しました。

参加者からは、「自分は詐欺にあわないと思っていたが、寸劇の巧妙な手口に驚いた。家族との連絡をしっかりと行っていきたい」といった声をいただきました。



多重債務・消費生活相談員向け研修

名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター金山にて相談員向け研修を開催 (令和3年10月20日)

名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター金山にて「多重債務相談」と「家計管理支援」をテーマとした相談員向け研修を開催しました。

今回の研修は、対面に加え、オンラインで他支所の相談員が参加可能となり、多数の方に研修を受講していただきました。講義後の質疑応答も活発に行われ、相談時の具体的な対応方法をお伝えすることができました。受講者からは「事例を挙げて説明いただいたので、非常に参考になった」といった声をいただきました。



静岡県東部県民生活センター相談員向け研修を開催(令和3年11月9日)

静岡県東部県民生活センター(静岡県沼津市)にて「最近の金融商品トラブル」及び「多重債務相談対応」をテーマとした消費生活相談員・消費者行政担当職員向け研修を開催しました。

最近注目を集めている暗号資産取引に関するトラブルやその対応事例を紹介するとともに、多重債務相談における心構えや聞き取りのポイントについての事例検討などを行いました。参加者からは、「時事的な話題に触れながら説明してもらい、大変参考になった」といった感想をいただきました。なお、今回のセミナーは、感染防止対策の観点からオンラインにより開催しました。



多重債務相談員向け研修を開催(令和3年6月16日・令和3年12月2日)

東海財務局では、年に2回東海四県下の県及び市町村の社会福祉協議会や消費生活センター等で相談対応を行っている相談員向けに研修を開催しております。

○令和3年6月16日 テーマ「多重債務相談における窓口対応のポイントと事例検討」

多重債務相談の基本的な対応を説明した後、事例検討を行いました。事例検討では、相談にあたっての心構えや相談時の聞き取りのポイント、最終的にどのように相談を終結したかまでの流れを説明しました。

○令和3年12月2日 テーマ「生活再建のための家計管理支援」

一般的な家計管理の手法をお伝えした後、東海財務局で行った具体的事例について、家計管理支援の手法や注意点などを説明しました。

事例を中心とした研修だったことから、受講された方から「多数の事例を挙げていただいたので、今後の相談業務の参考になった」といったお声をいただきました。

その他

愛知少年院にて金融講演を開催(令和3年11月15日)

愛知少年院(豊田市)の在院生を対象に、「社会人として巣立つ前に(お金と上手につきあうために)」をテーマとした金融講演を開催しました。

少年院を出院後、社会人として生活していく上で必要な家計管理やライフプランの考え方などの金融リテラシーを中心に学んでいただきました。とても真剣に講義に耳を傾けていただき、成年年齢の引下げについては、当事者に当たる年代であることから、特に興味を持っていただきました。

質疑応答では「支出を見直しやすいと思う項目を教えてください」や「破産すると家族に迷惑がかかりますか」など、非常に多くの質問が挙がりました。

